

運行区間を延伸しての自動運転バス実証実験を実施します

1 概要

前橋市と群馬大学及び日本中央バスは、昨年度に行った自動運転バス実証実験の運行区間を、今年度は上毛電鉄中央前橋駅、JR前橋駅間からけやきウォーク前橋まで延伸し、より複雑な経路で実施します。

2 目的・意義

バス事業者における運転手不足が深刻な課題である一方、社会は高齢化し、自動車の運転に不安を持つ人が増えています。そのため、高齢者等の移動手段の確保は本市においても喫緊の課題であり、バスをはじめとした公共交通は今後重要な役割を担います。

前橋市では、前橋市地域公共交通網形成計画において、市街地の主要施設の回遊性を高める路線としての都心幹線の形成を目指しており、高頻度運行を行うためには自動運転技術の導入が必要と考えています。

3 実施内容

期 間：令和2年1月11日（土）～令和2年3月1日（日）

運行日：実施期間中の土日祝日 計18日間 ※2月11日（火・祝日）を除く

運 賃：中央前橋駅～前橋駅 100円（小人50円）

前橋駅～けやきウォーク前橋 100円（小人50円）

中央前橋駅～けやきウォーク前橋 150円（小人80円）

（昨年度からの変更点）

- ①区間の延伸により、都市部におけるより複雑な経路での走行を行い、課題を確認
- ②複数台（2台）同時運行を行い、遠隔監視・操作を模擬実施
- ③マイナンバーカードを活用し、乗客管理の仕組み、決済方法を検証
- ④バスと案内板の通信によりバスの位置情報を知らせる実験を実施

4 運行開始セレモニー

実験開始に先立ち、1月10日（金）15時30分からけやきウォーク前橋正面玄関前（建物東側）で出発式及び試乗会を行います。

5 参考

昨年度に行った実証実験については、平成30年11月27日の定例記者会見で実施の発表を行いました。

担 当 交通政策課地域交通推進室
電 話 027-898-5939